



すてきな作品をお待ちしています！

郵便またはEメールで、投稿者氏名・住所・連絡先を書き添えて投稿してください。作品は未発表のもので、応募は一人1点とし、作品や氏名には必ずふりがなをお願いします。(秘書広報課)

次回締切 10月31日(掲載は12月1日号または1月1日号です。)

タウンピックアップ



スポーツ交流で伊江村へ

B&G海洋センターの建設が同時期であることをきっかけとし、旧高島町から交流を続けている沖縄県伊江村へ、小学生24人が訪問しました。美しい空と海が広がる大自然の中、伊江村の家庭にホームステイさせていただき、マリンスポーツなど伊江村ならではの貴重な体験をさせていただきました。冬には伊江村の小学生が高島市を訪れ、スキーなどを体験します。(市民スポーツ課)

市消防本部、代表選手5年連続輩出

全国消防救助技術大会入賞

8月20日(木)に、第38回全国消防救助技術大会が横浜市で開催され、「はしご登はん」の部に市消防本部の横井良行副士長が東近畿支部代表として出場し、見事入賞しました。この大会は、全国の消防救助隊員が一同に会し、競い、学ぶことを通じて、全国市民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的とし開催され、全国各地の優秀な隊員のみが参加できる大会です。消防本部としては、今大会で5年連続の出場となりました。

〈コメント〉消防職員となって、全国大会出場というのが一つの目標でもありました。この全国の舞台に立てたのも、いろいろな面で協力していただいた署員、家族などのお陰だと思います。この経験を活かし、少しでも市民の皆さんの力となれるよう頑張っていきたいと思います。(横井良行)

※「はしご登はん」・・・自己確保の命綱を作成した後、垂直はしごを15m登り、その安全確実性と所要時間を競い合います。(消防総務課)

高島での豊かな暮らしを考える集会「高島ギャザリング」に来ませんか

○「高島ギャザリング」を開催します

高島市で豊かな暮らしを実現するために、どのような視点で地域を見つめていくとよいのかを話し合う集会(高島ギャザリング)を5回シリーズで開催します。若者の定住を促進する本市では、頑張れば住みよい社会(暮らし)が実現できること、そしてそのための仲間がいることが、未来にわたって安心感のある社会であり、その実現こそが「住み続けたい」「住んでみたい」地域だと考えています。そんな社会はどのように創っていくとよいのか、そのための基盤ネットワークづくりが集会(高島ギャザリング)の意義です。

第1回は高島市での経済的な基盤を考える企画として、次の内容で開催します。皆さん気軽に参加し、楽しく、熱く語り合う時間と空間を過ごしましょう。

- ▼テーマ 高島での「しごと」を考える①
・農的暮らしのモデルを創れるか
▼日時 10月25日(日) 14時~16時
▼場所 たいさんじ風花の丘(安曇川町田中)
※場所をご存知ない方は、市役所西玄関前に13時40分までにお集まりください。
▼参加費 無料
▼申込先 政策調整課 ☎(25)8114 ☎(25)8156

○新鮮力がまちづくりに奔走します

高島ギャザリングの企画・運営には、地域おこし協力隊の南條智彦さんが当たります。高島市の地域活性化を担う「地域おこし協力隊」として湖南市から本市に移住し、新鮮な気持ちでまちづくりに取り組んでいきます。ギャザリングのほかに、畑地区と安曇川町北船木地区の「地域の教科書づくり※」にも取り組んでいただきます。地域に密着して、新しい風を吹き込んでくれることを期待しています。



南條 智彦さん

また、NPO法人地球緑化センターから派遣された神谷聡史さんも、任務の一部として朽木市場地区他の「地域の教科書づくり」に活躍中です。このほか、今津町椋川地区、朽木麻生地区でも教科書づくりに着手します。活動へのご協力をよろしくお願いいたします。



神谷 聡史さん

これらの取り組みは、市や経済団体、学術機関、市民活動団体の代表などで構成する高島市人材誘致検討協議会で、国土交通省と連携して進めています。

☎政策調整課 ☎(25)8114
※区や自治会の中で暮らす上で大切な風習や文化、ルールなどをまとめて、新たな住民に向け紹介する資料づくりの作業。

エコカーで 無駄に遠出し 出費増え 平井 真造(安・上古賀)
羽撃いて 昇ってみたい 天の川 洞山千代江(今・南新保)
積乱雲 煽てる蟬に 沸き起こる 山本喜代治(安・長尾)
梅雨空に 映えるあじさい みごとなり 山本 京子(高・高島)
名月や そよかぜやさし 酒もよし 能町 寮(高・城山台)
元気です 水まく毎に ゴーヤの香 高澤 芳枝(今・松陽台)
波しずか 一秒を争う ペーロン大会 上田 えみ(マ・浦)
ゆり園の すばらし眺め 夏の日 八田富美子(新・旭)
夕焼けの 空にむかって 赤とんぼ 井上 善三(今・浜分)
子の燕 飛び立つ別れ 巢に門に 土井登美雄(安・三尾里)
千円で 行ける町へ よう行かず 西川五蔵三(高・高島)
地震見舞 豪雨見舞や 西東 山井シズ子(朽・麻生)
スズメ子に ならみをかきかす かかしかな 伊吹 忠義(マ・中庄)
孫たちの 元気もらって 夏を生 久保井とく(マ・寺久保)
長雨で セミの声聞かず 立秋かな 川本 一男(安・北船木)
盆すぎて 秋空高し 我が心 上田幸次郎(マ・浦)
晴わたる トンボとびかふ いわし雲 萬木 梢枝(安・横江浜)

選挙前 響く元気さ 忘れずに 鞍田 作枝(新・養庭)
一票に もろもろの願い 衆院選 井口 みよ(高・高島)
マニフェスト だけでは済まぬ 実行へ 高橋レイ子(高・鴨川平)
選挙戦 主張それぞれ 良き社会 曾根しづ江(マ・沢)
クワガタに まさか尻込む 小三児 中村 博夫(安・中野)
田に注ぐ 水までエコと 水守番 中内 保男(新・針江)
草ぼうぼう 無事退院の庭 安らかに蝉しぐれ 栗津 満子(マ・山中)
トマト熟れ 涼風に露 山里は 山本 節子(朽・雲洞谷)
雲海が 出たよ見たよと 写真とり 藤森みち子(朽・柏)
ひまわりの 黒き瞳に 触る蝶 斉藤 光江(安・今在家)
遠く散る 湖に映りし 花火傘 山本美智子(マ・新保)
木もれ目の 神社ゆるがす 蝉時雨 川本ヨシ子(朽・野尻)
ひとかぶり スイカの甘み 雨でなし 神田みさお(新・養庭)
暑いけど 外ふく風は 秋の風 前田 とみ(今・浜分)
甲子園 勝つも負けるも ドラマ有り 梅村 保次(安・四津川)
空澄みて 趣味の音響く 盆おどり 益本さつき(マ・沢)

有料広告 勇気を出してご相談ください! あなただけの広告を出しませんか? 12月1日号締切 10月23日(金) 掲載料 10,000円/1枠 (1か月1発行号限り) 12月掲載分締切 11月10日(火) 掲載料 1か月15,000円